

# Member & Event

〈堀川まちづくりの会〉会員・イベント紹介 2016

## 黒川地区

2016年4月2日  
**黒川友禅流し**  
 場所/ 辻栄橋付近 (北区)  
 団体/ 北区まちづくり推進協議会 (●等)

## 四間道地区

2016年7月27~31日  
**第61回円頓寺七夕祭り**  
 場所/ 円頓寺商店街 団体/ ● 円頓寺商店街振興組合

## イベントピックアップ!

2016年11月12・13日  
**円頓寺秋の祭り 2016**  
 場所/ 円頓寺商店街  
 団体/ ● 円頓寺商店街振興組合

## その他

2016年4月8日  
**春の大潮一斉調査** 場所/ 堀川沿川  
 団体/ ● 堀川1000人調査隊2010実行委員会

2016年4月16日  
**クリーン堀川春の一斉大さじ**  
 場所/ 北清水親水広場 (黒川地区) 宮の渡し公園 (熱田地区)  
 団体/ クリーン堀川 (事務局: ● NPO法人堀川まちネット)

2016年6月4日  
**環境デーなごや 堀川クルーズ**  
 場所/ 白鳥~納屋橋、白鳥~名古屋港  
 団体/ ● 名古屋堀川ライオンズクラブ

2016年6月5日  
**水フェスタ** 場所/ 鍋屋上野浄水場  
 団体/ ● 堀川1000人調査隊2010実行委員会

2016年5月21日  
**木曾森林管理署南木曾支所・南木曾町合同植樹祭**  
 場所/ 長野県南木曾町 団体/ ● 名古屋堀川ライオンズクラブ

2016年7月26日~29日  
**下水道展'16名古屋** 場所/ ボートメッセなごや  
 団体/ ● 堀川1000人調査隊2010実行委員会 ● 中部経済連合会

2016年9月3日  
**第19回調査隊報告会** 場所/ 名古屋都市センター  
 団体/ ● 堀川1000人調査隊2010実行委員会

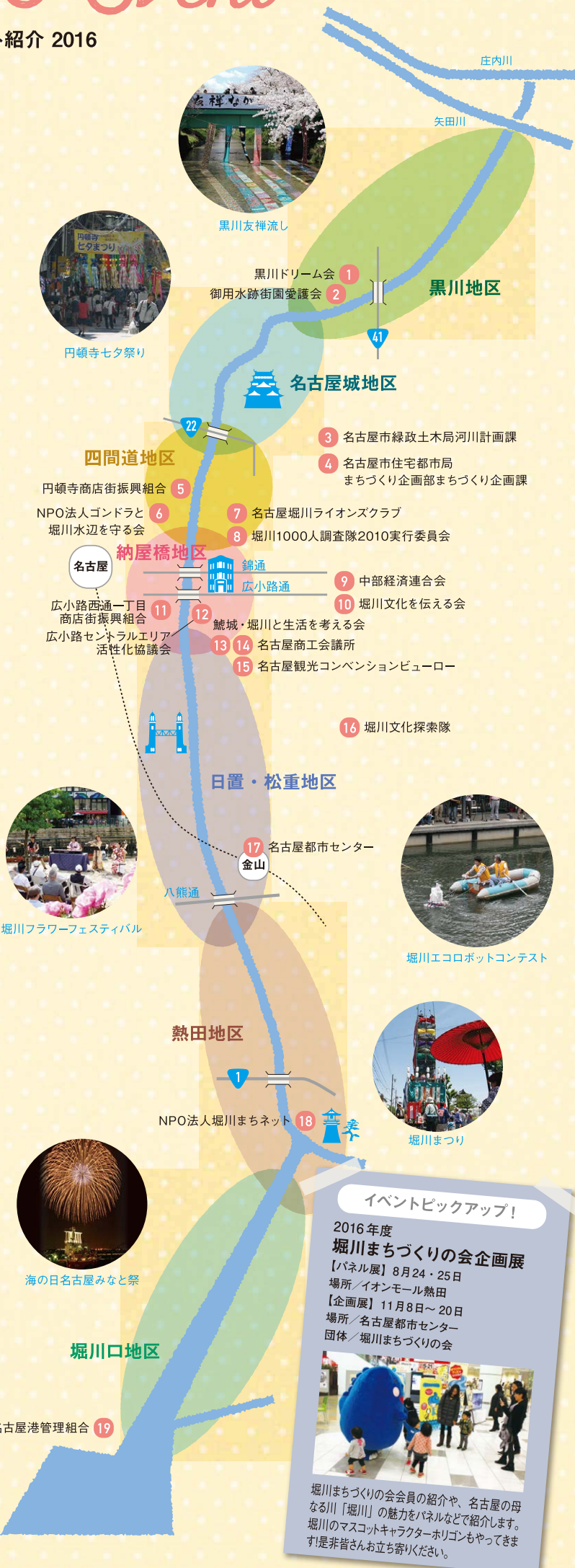
2016年9月10日  
**クリーン堀川秋の一斉大さじ**  
 場所/ 北清水親水広場 (黒川地区) 納屋橋周辺 (納屋橋地区) 宮の渡し公園 (熱田地区)  
 団体/ クリーン堀川 (事務局: ● NPO法人堀川まちネット)

2016年9月17日  
**環境デーなごや ブース出展** 場所/ 久屋大通公園  
 団体/ ● 名古屋堀川ライオンズクラブ ● 鯉城・堀川と生活を考える会

2016年11月5日 (予備日: 12日)  
**鯉城・堀川清掃大作戦** 場所/ 堀川・新堀川全川  
 団体/ ● 鯉城・堀川と生活を考える会

2016年12月4日  
**木曾三川がつなぐ山とまちインターネットフォーラム**  
 場所/ 名古屋市内 団体/ ● 堀川1000人調査隊2010実行委員会

2017年2月18日  
**第20回調査隊報告会** 場所/ 名古屋都市センター  
 団体/ ● 堀川1000人調査隊2010実行委員会



### イベントピックアップ!

2016年度  
**堀川まちづくりの会企画展**  
 【パネル展】8月24・25日  
 場所/ イオンモール熱田  
 【企画展】11月8日~20日  
 場所/ 名古屋都市センター  
 団体/ 堀川まちづくりの会

堀川まちづくりの会会員の紹介や、名古屋の母なる川「堀川」の魅力やパネルなどで紹介します。堀川のマスコットキャラクター「ホリゴン」もやってきました是非皆さんお立ち寄りください。

### 納屋橋地区

2016年5月13日~28日  
**堀川フラワーフェスティバル**  
 場所/ 納屋橋周辺  
 団体/ 堀川フラワーフェスティバル実行委員会 (●●●●●●●●●●等)

#### フラワーフェスティバル内イベント

- ◆4月14日~18日 **ハンギングバスケット作成会**  
 団体/ 堀川フラワーフェスティバル実行委員会
- ◆5月14日 **愛知淑徳大学 Day**  
 団体/ ● 愛知淑徳大学コミュニティコラボレーションセンター
- ◆5月21日 **堀川水質検査デモ**  
 団体/ ● 鯉城・堀川と生活を考える会
- ◆5月14日・15日・21日・22日・28日 **ゴンドラ体験乗船**  
 団体/ ● NPO法人ゴンドラと堀川水辺を守る会  
 ※ゴンドラ体験乗船は3月~11月の毎月最終土曜日曜にも開催しています。

2016年8月28日  
**第12回堀川エコロボットコンテスト**  
 場所/ 納屋橋  
 団体/ ● 名古屋堀川ライオンズクラブ ● 名古屋工業大学

### イベントピックアップ!

2016年11月12・13日  
**堀川ウォーターマジックフェスティバル**  
 場所/ 納屋橋周辺  
 団体/ 堀川ウォーターマジックフェスティバル実行委員会 (●●●●●●●●等)

納屋橋地区と四間道地区を船で結ぶ水上シャトルバスが運行します。四間道地区の円頓寺商店街では秋の祭りも楽しむことができます。

2016年11月22日~12月11日  
**ギャラリー展**  
 場所/ 堀川ギャラリー  
 団体/ ● 鯉城・堀川と生活を考える会

2016年5~10月頃  
**ナヤマルシェ**  
 場所/ アクアタウン南側  
 団体/ ● 広小路西通一丁目商店街振興組合

### 熱田地区

2016年6月4日・5日  
**堀川まつり**  
 場所/ 宮の渡し公園  
 団体/ ● NPO法人堀川まちネット

2016年10月30日・11月6日  
**宮の浜市 (あつたか!あつた魅力発見市)**  
 場所/ 熱田「宮の渡し」一帯名「七里の渡し」  
 団体/ ● NPO法人堀川まちネット

2016年11月20日  
**宮の浜市 (あつたか!あつた魅力発見市)**  
 場所/ 宮の渡し公園  
 団体/ ● NPO法人堀川まちネット

### 堀川口地区

2016年7月18日  
**第70回海の日名古屋みなと祭**  
 場所/ 名古屋港 団体/ ● 名古屋港管理組合

- 20 中部大学 松尾直規教授 (堀川まちづくりの会会長)
- 21 名古屋工業大学 秀島栄三教授
- 22 名古屋市立大学 瀬口哲夫名誉教授
- 23 愛知淑徳大学 (コミュニティ・コラボレーションセンター)

いつも心に川がある  
 堀川まちづくりの会 機関誌

# ワカリホ

## vol.4

Wakariko 2016 Summer



堀川まつりの様子



### 編集後記



ワカリホ4号をお届けしました。Townでご紹介した「四間道地区」ですが、11月12(土)・13(日)日には「円頓寺秋の祭り」と「クラフトマルシェ」、「四間道秋祭り」が開催されますので、ぜひ、行ってみてください。また、この日に合わせて「堀川ウォーターマジックフェスティバル」も開催されますので、納屋橋から船に乗って堀川を北上、円頓寺や四間道で行われるお祭りに参加するのはいかがでしょうか。この様に、堀川の楽しみ方は色々。読者の皆さんの中にも、「私は、こんな風に堀川を楽しんでいる」あるいは「こんな堀川になったら、楽しい」などのアイデアをお持ちでしたら、どしどし、お便りください。

堀川まちづくりの会事務局

公式サイト  
[horimachi.jp](http://horimachi.jp)

活動日記ブログ  
[horimachi.blog.fc2.com](http://horimachi.blog.fc2.com)

フェイスブック  
[www.facebook.com/horimachi](http://www.facebook.com/horimachi)

堀川の今、そして未来、歴史など、堀川のイロイロや、アレコレなど、「ともかく堀川を知っておきたい」という方は、一度アクセスしてみてください。

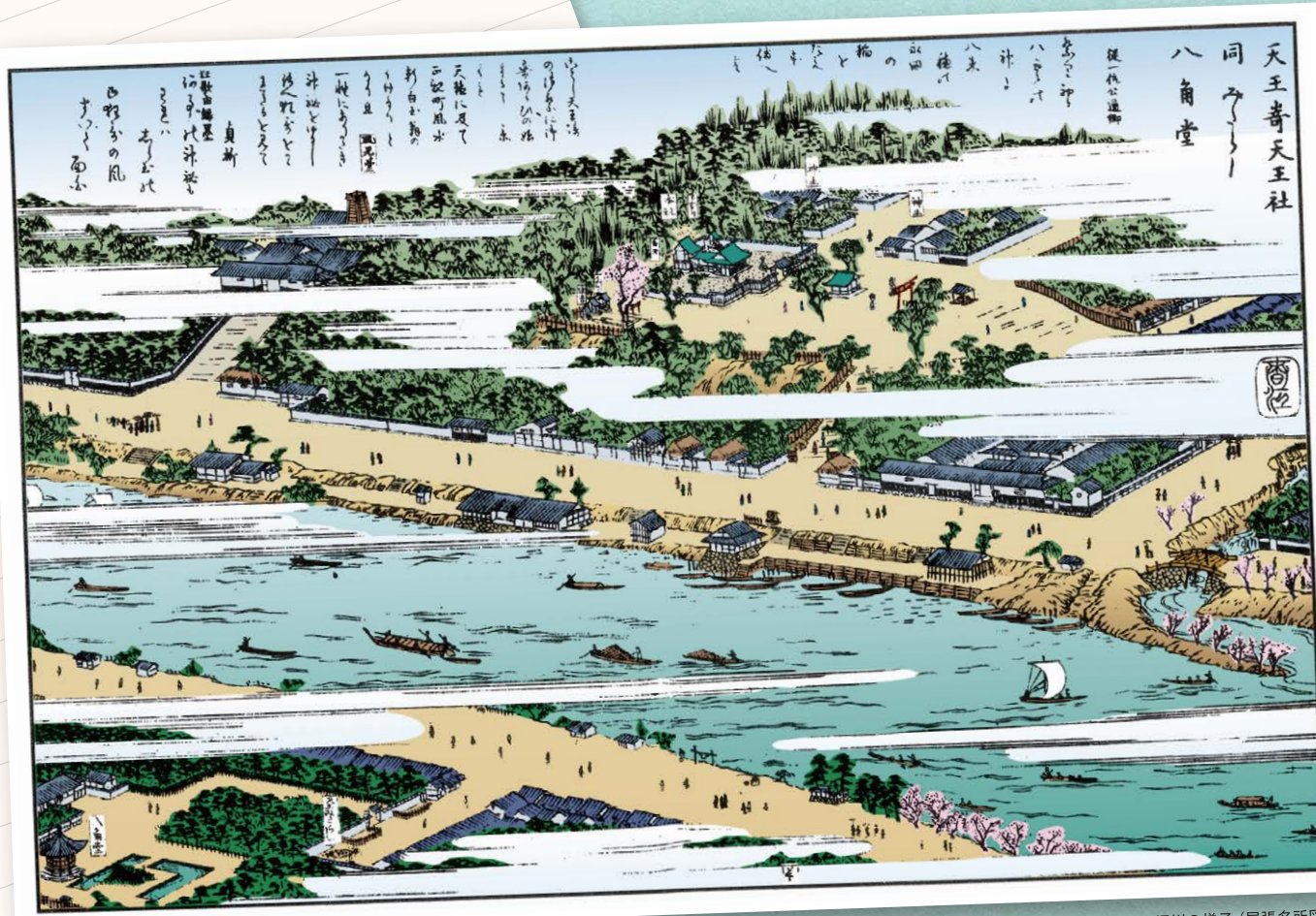


堀川の歴史をたどれば名古屋の歴史もよくわかるニャン



# 紀伊国屋左衛門

名古屋名所図会には鶴舞中央図書館で閲覧することができます。掲載されている画像等の複製及び転載・改変はご遠慮下さい。監修：堀川文化探案隊、堀川文化を伝える会



多くの船が行きかう堀川の様子 (尾張名所図会) 提供：名古屋都市センター

## 地元の紀州ミカンを船で江戸に運んで豪商に

城下町名古屋を支えた大きな力となったのは、船に必要な物資を運ぶ幹線輸送路となった「堀川」です。江戸時代、一度にたくさんの物を運ぶ手段としては船しかありませんでした。ものしりネコさんは、江戸時代に船を使って豪商になった伝説的な人といえば、和歌山県(紀州)出身のあなただと言っています。地元の紀州ミカンなどを、船で運ぶことで巨万の富を築いたと言われています。そんな貴方ですから、名古屋の町にとって物流水路「堀川」がいかに大切な存在であったかは、すぐに理解できるはずですね。

## 名古屋で一番役立っていた「堀川」

尾張志には「府下第一の用川也」と記され、城下で一番役に立っているのが堀川と讃えています。尾張名所図会では惣江戸(現在の景雲橋付近)の情景を「諸国の商船諸物を運漕するもの、こまごま積み来たりて、出入の舟絶ゆる事なし」と、その賑わいを描写しています。堀川がこれほどまでに活用されたのは、江戸時代の輸送手段としては船が桁違いに大量の物資を運べたからです。陸上の輸送手段として最大だったのが大八車ですが、それでも米10俵(600kg)を積むのが精々と伝えられ、長距離の輸送は困難でした。これに対して三百石船なら一度に750俵(45トン)が積み、長距離輸送も可能でした。当時唯一の幹線輸送路であった「堀川」が無ければ、城下町名古屋の暮らしも成り立たなかったんですね。



現在の景雲橋付近

## 堀川端に設けられた藩の蔵

江戸時代の経済の中心は米であり、年貢も主に米で納められました。その米を収納するため、納屋橋下流の東岸と堀留(現在の朝日橋)の北の堀川端に藩の蔵が作られました。納屋橋下流東岸の広大な敷地には26棟の蔵が建ち並び、「広井官倉」と呼ばれたその蔵には7万3千石の米が保管できたと言われています。



広井官倉に貢米を納る図 (尾張名所図会) 提供：名古屋都市センター

## 堀川で運ばれた木曾の木材

元和元年(1615)、木曾が尾張藩領になると、木曾の木材も堀川を通して運ばれるようになった。木曾川本流を一本ずつバラバラの状態に流された木材は、錦織(現在の岐阜県八百津町)で筏に組まれ、筏川や鍋田川を下って伊勢湾を横断して熱田に到着。そして、当時は堀川の河口近くであった白鳥の材木場(貯木場)に運ばれました。藩で不要な木材は払い下げられ、その大半を堀川東岸の上材木町、下材木町、元材木町(現在の中区丸の内一・錦一)の商人が取り扱いました。尾張名所図会には名古屋の繁栄を表わした絵として、上材木町の祭礼を取り上げ、その様子を伝えています。



上材木町の祭礼の様子 (尾張名所図会) 提供：堀川文化探案隊



今回は、堀川での舟遊びについてお便りします。

ホリバーちゃん

# Town

## 堀川の街ガイド④

### 四間道地区

江戸時代の雰囲気伝える町並みと、活気あふれる商店街が共生しています。

堀川の街ガイドは、堀川沿いに展開するそれぞれの街の魅力や、楽しみ方をご紹介する便利な手引書です。「堀川の川べりをちょっと歩いてみようかな」と思ったら、ぜひ持って行ってください。



土蔵がこんなにたくさん建ち並んでいたのね。



中橋裏浅間神社 (尾張名所図会) 提供：名古屋都市センター



周辺の地図

## 清州越しから始まった歴史ある商人町

四間道界限とは、五條橋から中橋の堀川の西側にある四間道と、その一本東にある美濃街道沿いの一帯を指しています。堀川の舟運を利用する商人の活動とともに、町として発展していきました。四間道の名前の由来は定かではありませんが、元禄13年(1700)の大火後に、道が四間(約7m)に整備されたからだとも言われています。また、五條橋を渡って西に行くと円頓寺(えんどうじ)商店街があり、四間道地区のもう一つの顔をのぞかせています。

## 堀川の舟運の発展を示す土蔵群



四間道の土蔵群

四間道沿いの東側には、高さ1mほどの石垣が築かれ、その上に多数の土蔵が建ち並んでいます。本瓦の黒い屋根と白漆喰の壁、石垣が連続する景観は、今に続く名古屋の歴史を物語っています。四間道の一本東となる美濃街道沿いにも、かつては東側に土蔵、西側に町家が建ち並んでいましたが、現在はわずかに残った土蔵や町屋に往時の姿をとどめています。四間道界限には昔の蔵を生かした飲食店なども作られ、人気を呼んでいます。また、四間道よりも西側の地域には、路地の両側に平屋や中2階、2階建ての長屋があり、狭い路地や子守地藏尊、屋根神様などにも昔懐かしい下町情緒を醸し出しています。



五條橋の親水広場



美濃街道沿いの町家



路地と子守地藏尊

## 名古屋の元気を盛り立てる円頓寺商店街



活気のある商店街

一般的に円頓寺商店街と言っていますが、細かくは円頓寺商店街と円頓寺本町商店街、西円頓寺商店街の3つの商店街からなっています。商店街の名前の由来である円頓寺を始め、真宗高田派名古屋別院などのお寺があることから、門前町として発達してきました。昭和30年代までは賑わったものの、瀬戸線の堀川駅と江川線の市電が廃止されると衰退の一途をたどりましたが、四間道地区とともに「名古屋駅からの徒歩散策コース」として話題になるとともに、色々なイベントで盛り上げる商店主たちの努力で見事に復活。大須と並ぶ名古屋で元気の商店街として、注目を浴びるようになってきました。11月には、円頓寺 秋の祭りや、クラフトマルシェ、四間道秋祭りも行われます。



名古屋発のカブキエンターテインメント「ナゴヤ座」も入る那古野ハモニカ荘

お酒落なお店がいっぱいね!



ホリバーちゃん

周辺の地図